

ふくい街角景気速報

(令和5年2月分)

調査期間 令和5年2月17日～27日 (回答率：95%)

概況

景気の現状判断DIは44.2となり、前月と比べ3.0ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは49.7となり、前月と比べ5.4ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 44.2 (前月比 +3.0)

○家計動向関連では、前月に比べ 5.0 ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月と同水準であった。

○雇用関連では、前月に比べ 4.4 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○人の移動が多くなってきたため、お土産物や進物が多くなってきている。(一般小売店)

○人の流れが戻ってきており、景況感に持ち直しの動きが見られる。一方で原材料価格の高止まりや、電気料金の高騰が深刻化。コストの上昇分を価格転嫁できない中小企業は収益圧迫で厳しい状況。(銀行等金融関連)

■景気の先行き判断DI 49.7 (前月比 +5.4)

○家計動向関連では、前月に比べ 4.1 ポイント上昇した。

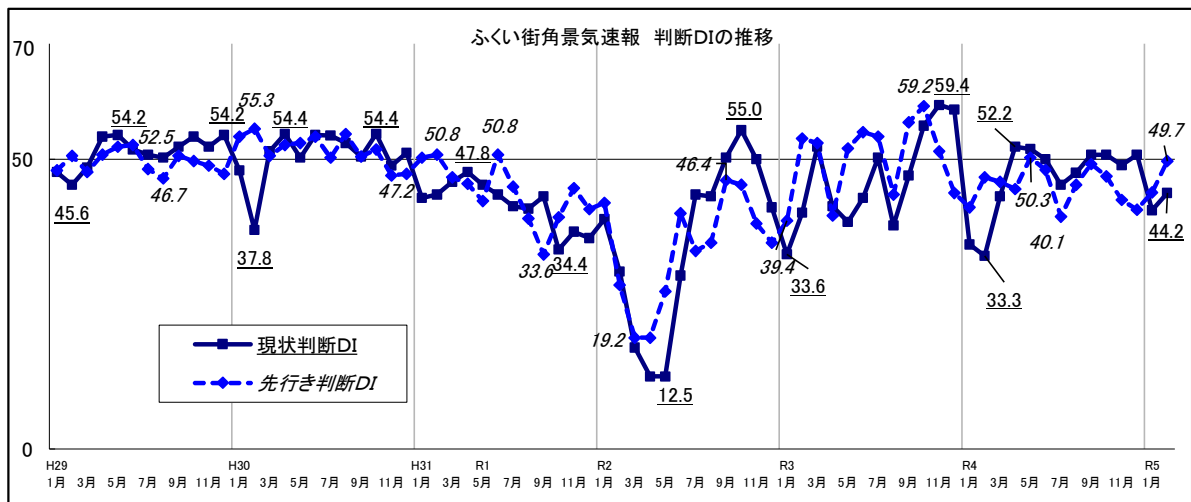
○企業動向関連では、前月に比べ 7.6 ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月に比べ 4.2 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○コロナが第5類移行により宴会需要の期待。(観光関係)

○新型コロナウイルス感染症も落ち着き、通常に戻りつつあるため、抑制していた求人を増やす傾向の企業が多い。(学校就職担当者)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R4 9	10	11	12	R5 1	2	(前月差)
合計		50.8	50.8	49.0	50.8	41.2	44.2	+3.0
家計動向関連		53.7	53.1	51.0	53.9	39.3	44.3	+5.0
小売		48.3	46.2	45.3	47.4	39.5	41.9	+2.4
飲食		62.5	70.8	60.0	75.0	33.3	41.7	+8.4
サービス		63.6	65.0	62.5	61.4	41.7	52.3	+10.6
企業動向関連		45.0	48.6	47.9	50.0	41.7	41.7	+0.0
製造業		46.0	49.0	48.1	53.0	41.3	40.4	▲0.9
非製造業		42.5	47.5	47.5	42.5	42.5	45.0	+2.5
雇用関連		56.3	47.7	43.8	41.7	47.9	52.3	+4.4

○回答別構成比

	年 月	R4 9	10	11	12	R5 1	2	(前月差)
良くなっている		3.2%	6.3%	7.2%	5.4%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなっている		22.3%	26.0%	16.5%	23.9%	14.4%	18.9%	+4.5
変わらない		51.1%	35.4%	43.3%	41.3%	44.3%	41.1%	▲3.2
やや悪くなっている		21.3%	29.2%	30.9%	27.2%	33.0%	33.7%	+0.7
悪くなっている		2.1%	3.1%	2.1%	2.2%	8.2%	5.3%	▲2.9

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R4 9	10	11	12	R5 1	2	(前月差)
合計		49.2	47.1	43.0	41.3	44.3	49.7	+5.4
家計動向関連		51.6	49.0	40.8	40.0	46.9	51.0	+4.1
小売		43.3	44.7	41.4	35.3	45.2	45.2	+0.0
飲食		62.5	62.5	50.0	60.0	45.8	54.2	+8.4
サービス		68.2	55.0	35.4	43.2	52.1	65.9	+13.8
企業動向関連		45.7	44.4	44.4	43.6	40.3	47.9	+7.6
製造業		45.0	43.3	45.2	43.0	40.4	45.2	+4.8
非製造業		47.5	47.5	42.5	45.0	40.0	55.0	+15.0
雇用関連		50.0	47.7	47.9	39.6	45.8	50.0	+4.2

○回答別構成比

	年 月	R4 9	10	11	12	R5 1	2	(前月差)
良くなる		6.4%	2.1%	2.1%	2.2%	0.0%	2.1%	+2.1
やや良くなる		20.2%	18.8%	14.4%	8.7%	20.6%	33.7%	+13.1
変わらない		42.6%	47.9%	45.4%	47.8%	41.2%	32.6%	▲8.6
やや悪くなる		25.5%	28.1%	29.9%	34.8%	33.0%	24.2%	▲8.8
悪くなる		5.3%	3.1%	8.2%	6.5%	5.2%	7.4%	+2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	雇用	嶺南	労働相談員	コロナが落ち着き始めたのが最大の理由と考える。さらに、嶺南の雇用状況も製造業を中心に拡大傾向にあり、行政や地域の事業が回り始めて来ている。
②やや良くなっている	家計動向	福井	商店街	県内外の人の動きも増加し、それに伴って売り上げも増している。
		坂井	一般小売店	人の移動が多くなってきたため、お土産物や進物が多くなってきている。
		嶺南	家電販売店	新生活のお客が増えている。
	企業動向	丹南	伝統工芸関連	受注が多くなった。
		福井	建設・不動産関連	問合せ等が増えてきている。
③変わらない	家計動向	奥越	一般小売店	ふく割によりまとめ買いが増えているが、来客数は減っている。売り上げは低空飛行。
		福井	百貨店、SC等	物価上昇に伴い消費に対する意欲が減退している感があるため。
		福井	百貨店、SC等	物価高、燃料高騰などにより消費マインドは下がっているが、「ふく割」などの消費喚起策などで客単価も上がり、現在は昨対を超えて推移しているため。
		嶺南	コンビニエンスストア	流動ボリュームの改善なし。
		福井	観光関係	コロナの影響に関わらず、通常の閑散期の状況である。また、天候が悪い日が多かったため、人流は控えめであった。
	企業動向	丹南	眼鏡関連	3か月前と比べ、原材料費やエネルギー等の高騰が全く変化がない。
		福井	一般機械関連	商談及び受注状況は変化なし。
		嶺南	商社	原料難と物価高のため。
		福井	銀行等金融関連	人の流れが戻ってきており、景況感に持ち直しの動きが見られる。一方で原材料価格の高止まりや、電気料金の高騰が深刻化。コストの上昇分を価格転嫁できない中小企業は収益圧迫で厳しい状況。
	雇用	丹南	労働相談員	相談内容に景気変動を感じさせるものがない。
		福井	学校就職担当者	物の価格が上がり消費が冷え込む可能性があるが、企業の求人に対する姿勢は変わらない。
	④やや悪くなっている	家計動向	福井	一般小売店
嶺南			百貨店、SC等	値上げ、電気代高騰で買上点数が下降している。
坂井			スーパー	商品の値上げの影響で、節約志向により売上点数が落ちている。
福井			サービス業関連	様々なものが値上がりし、弊社の売り上げにも影響が出ているため。
企業動向		奥越	繊維関連	電力・仕入れ品などのコストアップが値上げに追いつかない。
		福井	化学・プラスチック関連	原材料価格の高止まりに加えて電気代などのエネルギーコストも増加し、状況はより厳しくなっている。
		丹南	鉄鋼関連	インフレやエネルギー価格高騰による消費活動の停滞を感じる。
		丹南	建設・不動産関連	見積受注の案件はあるものの、物価高騰による懸念もあり、今後が不透明なため。
		福井	運輸関連	物価の高騰が影響しているのか、物量がやや減少しているように思う。
		家計動向	嶺南	観光関係

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	坂井	観光関係	コロナ感染もおそらく落ち着いていくことと、マスク着用の緩和もあるため。
②やや良くなる	家計動向	福井	商店街	コロナも落ち着き、人流も増加しているため良くなると判断している。ただし、今後の物価、電気料金のアップの影響がどうなるか分からない。
		福井	百貨店、SC等	マスクの着用などコロナが少しづつ落ち着く動きになれば上向く可能性はある。
		嶺南	コンビニエンスストア	コロナ5類となり人流が活発になると思われる。
		奥越	飲食関連	春になれば観光シーズンに入るから。
		福井	観光関係	コロナが第5類移行により宴会需要の期待。
	企業動向	丹南	伝統工芸関連	コロナが収束している。
		嶺南	食料品製造関連	コロナ感染が低迷し、人流が増えることを期待している。
		丹南	建設・不動産関連	閑散期から抜けてくるので、今後受注物件等が増加する見込み。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	新型コロナ感染症も落ち着き、通常に戻りつつあるため、抑制していた求人を増やす傾向の企業が多い。
③変わらない	家計動向	丹南	商店街	悪いまま変わらないと思う。4月からの電気料金の更なる値上げなど、これからも物価高が続くと予測されることを受けて、消費動向は節約志向が続くと思われる。
		福井	サービス業関連	物価高が収まる気配がなく、さらに拡大するのではないかという懸念がある。
		福井	観光関係	直近の問合せが多く、先の件は不透明なため。
	企業動向	奥越	電気機械関連	先の見えていない状況である。
		福井	化学・プラスチック関連	新型コロナからの経済活動の正常化が見込まれる一方、資材価格の高止まりが引き続き重くのしかかるのではないかと。
		福井	運輸関連	ロシア・ウクライナの問題、物価高、賃上げ等不確定要素が多くどう判断して良いか分からないため。
	雇用	嶺南	労働相談員	経済は回り始めているが、物価の高騰で消費が伸びないと感じた。しかしながら、これからの春闘での賃上げ幅次第では大化けする可能性もある。
		福井	学校就職担当者	高校生採用に対する企業の姿勢は変わらない。高校生の求人に対する思いは強いと感じる。
		福井	就職情報誌	コストが以前の水準に戻るまでは厳しい状況が続くと思われる。
④やや悪くなる	家計動向	坂井	百貨店、SC等	電気料金の値上げが経営を圧迫する。
		丹南	百貨店、SC等	物価高と電気代の値上げの影響が懸念される。
		嶺南	飲食関連	商品の販売価格や電気代が値上がりするなど、財布のひもが締まる要因が多く感じる。
	企業動向	丹南	繊維関連	物価高騰の継続、特に電気代の値上げにより更なる悪化が懸念される。
		福井	眼鏡関連	各種値上げの影響で消費マインドの低調が続くと考えられる。
		福井	銀行等金融関連	新型コロナ感染症の5類移行やインバウンド回復など対面型サービスを中心に持ち直しが期待される一方、物価上昇による消費抑制が懸念される。また、食料品や光熱費の上昇などが家計を圧迫。家計への負担は一段と重くなる模様。
⑤悪くなる	家計動向	嶺南	飲食関連	物価上昇しても、収入は変わらない。もしくは悪化して収入が減っていくので飲食業など悪影響を受けるところが多いと思う。
	企業動向	奥越	繊維関連	電力の大幅値上げは経営存続問題まで波及している。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)